

日本の木を使い、森と環境を守る

地球温暖化の現実はどうなっているのでしょうか？アル・ゴア著「不都合な真実」には世界各地からの警告があふれています。NPO法人「才の木」も京都議定書にある二酸化炭素排出削減のために、小さな一歩を踏み出したいと考えます。このシンポジウムでは、木材を山から下ろし、材価を山に還元して、森林を育てるという、環境（自然）と経済（人間社会）の持続性を維持するための「仕組みづくり」を提案します。

パネル討論会

「市民・産業・地域から見た木づかい・森づくり」
—連携とコミュニケーション—

パネリスト

秋庭悦子 (NPO法人 グリーンコンシューマー東京ネット・理事)
井上篤博 (日本合板工業組合連合会会長/セイホク(株)代表取締役)
湯浅 勲 (京都府日吉町森林組合・参事)

進行 川井秀一 (NPO法人 才の木・理事長/京都大学教授)

4月20日

金曜日

入場無料

午後3時 NPO法人活動紹介/パネル討論会
午後5時30分 設立記念の夕べ (懇親会: 会費 3,000円)

場所: 東京大学 弥生講堂

〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1

申込方法

- 下記ホームページから申込書をダウンロードし、氏名/住所/職業(勤務先)/電話番号/E-mailをご記入の上、下記事務局まで、FAXまたは郵送でお送りください。尚、郵送料金に関してはご負担をお願いいたします。

NPO 法人 才の木・事務局
〒113-0023 東京都文京区向丘 1-1-17 タカサキヤビル4階
TEL&FAX: 03-3813-1567
【E-mail】info@sainoki.org
【ホームページ】http://www.sainoki.org



後援: 日本木材学会
日本森林学会
(社)全国木材組合連合会
林野庁

